



## 理事会議事録

2005年11月30日、東京都渋谷区の株式会社グルーエージェント事務所にて2005年11月の月例理事会を開催した。19時30分より、栗原傑享(議長)、比嘉康雄、羽生章洋の各理事および、マーケティングチーム佐々木、新村、サーバチーム二川、山本、ドキュメントチーム須賀の参加により議事を進める。

### イベントについて

ひがと栗原より、11月7日に開催したプレスカンファレンスの報告が行われた。当日は11社のIT専門のプレス社の参加をいただいた。後日、WEBメディア等でも、毎日コミュニケーションPC-WEB、日経IT-Pro、IDG JavaWorldほかとりあげ多数あり、カンファレンスの目的は果たせたと思われる。同時に発表したひがの所属する電通国際情報サービス社の Seasar 商用サポートプログラムについては、即日4社ほど問い合わせがあったことを補足した。

ひがと栗原より11月10日に開催されたJavaOne Tokyoの様子を報告した。ひがの登壇したセッションは有料の昼間セッションで約400名の参加があった。栗原のほうは無料の夜間セッションで約60名の参加があった。

羽生より11月25日に開催したマジカ Day を報告した。法政大学スカイホールを利用し、約90名の参加があった。集客上のエピソードとして、200通の郵便DMを独自に打つもほぼ効果なく、Eメールによる個別の勧誘がほぼ100%の成功率であったという。今後のイベントマーケティングの参考になりそうであるとのこと。

今後のイベント予定は以下の通りであることを確認した。

- ・ 2005年11月12日 札幌にてサン・マイクロシステムズ主催イベントにひが登壇
- ・ 2005年11月18日 沖縄にて同上
- ・ 2005年12月中旬 沖縄にてOSC-Okinawaにひが登壇、ただし未確認
- ・ 2006年2月9日 翔泳社デベロッパーズサミットで羽生登壇。
- ・ 2006年2月10日 翔泳社デベロッパーズサミットでひが、木村、栗原が登壇。
- ・ 2006年4月 規模の大きな Seasar ファウンデーション主催カンファレンスを予定

### ドキュメント関連について

須賀よりソフトバンククリエイティブ社より出版予定の Seasar 入門書籍の草稿をドキュメントチームにて査読する予定があることを報告した。

羽生より、インプレス社にてムック形式で出版予定のドキュメントのとりまとめを行っていることを報告した。ドキュメントチームにて執筆、羽生が編集・校正する。

### サーバ関連について

二川より先日取得した、NTT データイントラマート社提供 Seasar.org の2号機をOSDL内に設置したことを報告した。ただしOSDLのサーバラックと金具が合わず、金具の調達が問題となっている。引き続き調達努力を行う。



栗原より、Seasar.org 向け SSL 証明書の購入と導入が完了したことを報告した。証明書取得費用は¥36,470-である。支出について理事全員一致で承認した。

二川より、全文検索サーバを試験的に Seasar.org に設置した件について報告した。動作については問題ないようである。サービスのバナーなど周辺の充実を行っていく。二川に一任することで理事全員一致した。

山本より ML の施策について報告された。かねてから SourceForge.JP や OSCJ.net の両サーバで運用していたものを Seasar.org 上のサービスに統合するよう栗原より要請していたものである。技術運用上の問題は無く、順次既存 ML の規模の小さなものから少数ずつ移していく計画を山本より提案があったので、理事全員一致で承認した。

#### 次回理事会について

栗原より、12 月の理事会は年末の理事間の予定調整が難しいことから中止し、次回は 2006 年 1 月の月例理事会とすることを提案した。全員一致で承認した。

以上で議案全部を終了したので、20 時 45 分に閉会した。以上の決議を証するため、出席理事は次に記名押印する。

2005 年 11 月 30 日

特定非営利活動法人 Seasar ファウンデーション理事会

議長          代表理事          栗原 傑享

理事                          比嘉 康雄

理事                          羽生 章洋